

☆＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝☆

一新塾ニュース～今のニッポンを変えろ！

【第170号】発行日：2005年1月11日

☆＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝☆

▼目次

- 『次世代に良い遺産を残せる主体的市民を目指して』

真保俊治氏（一新塾第11・13期）

- イベントのお知らせ

「一新塾入門ワークショップ～新しい社会の問題解決手法を体験！」

【名古屋】2005年1月15日（土）13：30～18：00

→ [http://www.isshinjuku.com/04i\\_hassin/ev\\_mosikomi.html](http://www.isshinjuku.com/04i_hassin/ev_mosikomi.html)

---

メルマガ読者の皆さま、新年おめでとうございます。

事務局の森嶋です。

いよいよ2005年の到来です。

皆さまはこの一年、どんな抱負を持たれていらっしゃいますでしょうか？

一新塾は、今年は気合が入っております。2005年を生活者主権元年と定め、『自ら理想の社会ビジョンを描き、私たちの手で実現させる！』を胸に、さらなる飛躍を目指したいと思います。

まずは、2月の一新塾有志による韓国視察で、国境を越えて草の根交流をスタートさせます。さらに、大阪講座・名古屋講座 の立ち上げに挑戦していきたいと思います。

それでは、本年も一新塾と一新塾ニュースをどうぞよろしく願いいたします！

さて、2005年第一回目のメールマガジンでは脱サラして商店街に飛び込み、愛知県刈谷市でまちおこしに奮闘されている真保俊治さんより届きました熱いメッセージをご紹介します。

---

次世代に良い遺産を残せる主体的市民を目指して

---

起業家 11期、13期 真保俊治

■目覚めた時が旬、新たな価値創造に向け即行動する。

高校時代に血が3分の1なくなり、大学時代に交通事故で1ヶ月意識混濁、社会人生活でガンになる。

3度命を救われやっと自分の進む道を歩み始めた。41才で目覚め、即、会社を辞める事からスタートし、約2年。

全く人脈も基盤も何もない地域で活動を始め、まずはボランティアで商店街活動中心にまちづくりに関わり地域の課題探し、ネットワーク作りをした。そして新たな価値を創造する事業構想している。

■地域パワーを結集できる場が要る。

地域に入って感じる課題は、他力本願による活動が多い事である。

自力の人も勿論居るが、少数。

もっと多くの方が自分の為に地域を賑わす施策を考え、自ら実行できる場を創ることが必要と考える。

この結集できる場には、自らの思いを自らの責任において実現できる機能を有する必要がある。

そうならば地域はさらに賑わう。

■場には社会性と持続性が不可欠。

ここで、大事なことは、社会性の高い事業を目指すべきである。地域の多くの人が共感できると考える。

もう一つは自分自身のボランティア活動経験から、社会性のある活動は協力を集めやすいが、活動には様々な組織や団体に資金力を借りても持続性の面で限界があり、事業化による活動の持続が不可欠である。

■地域の資源で地域を賑わす会社をつくる。

前述の狙いを実現する会社を、今春を目標に行政・商工会議所・商店街と連携し検討している。具体的に『(仮称)まち賑わす社』を立ち上げるべく毎日奮闘している。商店街を中心に運営予定。

地域から株式形式で少額でもより多くの人より資金集めし、地域の力で地域を賑わす会社にする。

自分たちで投資した自分たちのまちを賑わす狙いを持つ会社を良くしたいと思うのは当然であり、現段階では、ベターのアイデアと考えている。色んな施設などとのコラボレートも積極的に進めたい。

今はこの会社形態を考えているが日々進化（変化）させて地域の活動のポテンシャルを高めて行く。

■理念を持ち、熱意を持ち、しっかりと自分のスタンスを持つ。

地域での活動では、自らの理念をしっかりと持ち、また、自分のスタンスをしっかりと持つ。これは非常に重要。地域との協働を考えるあまり自分のやりたいことがおろそかになってはならない。自分が強くやりたいと思う事で活動は継続する。また、自分のスタンスを明確にしておく事が必要不可欠である。僕の場合は、このスタンスは奉仕（ボランティア）を通じ自他ともに経済的に自立できるように事業化することである。

単なる無償の人助けではない。これは肝に銘じ人と接し、議論し、事業を具現化して行く。

■主体的市民とは自分の内面に課題を見出し解決する人であるとする。

あくまで事業は手段。自分の理念とその実現に向け継続するために如何にモチベーションを維持するか。

これが最大の課題。答えは常に自分の意識下にある。これを解決すれば良い。非常に簡単であると思う。

社会を批判することは簡単だが、それは自分自身の問題であると認識して、自分の内面の課題を解決するために自ら対策を実行するだけで良い。さすれば、不要に他の感情を煽ることなく、逆に自らの行動をより強化することができる。これがクリアできれば21世紀は次世代へ良い遺産が残せる。

自分自身の心構えで全ては解決できる。ただしこれを浸透させることは簡単ではないとは思っている。

これが僕の大きなテーマであり、主体的市民の姿と思っている。

留まることのない進化を続けて行きたい。

◆新しい問題解決の体験をしてみませんか？◆

---

一新塾入門ワークショップ@名古屋

---

2005年1月15日（土）

国の問題、地域の問題、企業の問題・・・と、どこを見ても問題が先行している今、一人一人が具体的に解決していく力。創造していく力が問われています。私たちのパワーこそが従来の社会システムに変革をもたらすエネルギーであり、「政策」「市民プロジェクト」「社会起業」はそのためのツールです。「一新塾入門ワークショップ」では、政策立案・社会起業の経験のない方でもビジョンを描き、その実現に向けて市民参加で社会の問題解決をするスキルを学びます。

このたび、名古屋にて初めての開催となります！

一新塾オリジナルの問題解決フレームワークをワーク形式で体験できる絶好の機会です。“誰もが新しい国づくり・地域づくりに参加する時代”を切り拓く知恵とスキルをお伝えさせていただきます。

ぜひ、ご参加下さい！

#### 【名古屋会場】

日時：2005年1月15日（土）13：30～18：00

会場：名古屋芸術創造センター大会議室

住所：名古屋市東区葵一丁目3番27号

交通：地下鉄東山線「新栄町」下車1番出口を北へ徒歩3分

内容：仮説思考・ゼロベース思考・ファシリテータースキルなど、社会の問題解決をするために必要なスキルをワークを通じて学びます。

- 自分の強みはなんだろう？自分はどんな力が発揮できるか？
- 問題解決のフレームワークとは？
- ロジカルシンキングは問題解決に欠かせない。
- 21世紀はどんなリーダーが求められているか？
- 21世紀のメンバーは今まで全く違う？

[課題1] : 組織の落とし穴を考える

某メーカーの例を取り上げ、個人の資質が最も発揮されるシステムを提案していただきます。

問題解決のフレームワークをじっくり習得できます。

[課題2] : 現在もっとも社会に必要とされている切実な課題を

ワーク。本気で取り組みます。チームでビジョンを設定して、短時間でプレゼンテーションまでしていただきます。

限られた時間の中でチームワークを発揮してどこまでできるか。挑戦していただきます。

ワークの内容はいくつかご用意させていただいていますが、メンバーによって決定させていただきます。

講師：森嶋伸夫（特定非営利活動法人一新塾代表理事・事務局長）

参加費：一 般 3000円（当日、受付にて承ります）

卒塾生 1000円

塾 生 無 料

定員：25名（先着順）

申込：末尾フォーマットにて [iss@isshinjuku.com](mailto:iss@isshinjuku.com) 宛にお申込下さい。

問合せ先：特定非営利活動法人一新塾

東京都港区芝 3-28-2 カスターニ芝ビル2F

Tel 03-5765-2223 Fax 03-5476-2722

E-Mail: [iss@isshinjuku.com](mailto:iss@isshinjuku.com)

URL: <http://www.isshinjuku.com/>

《参加者から寄せられた感想》

- ・自由に学んでいける雰囲気が非常によかったです。
- ・利害関係のないところでの議論は楽しかった。
- ・普段なかなか触れ合えない世代、職業の方とひとつの課題に取り組むことができとても刺激になりました。

- ・チームづくり、意見集約のプロセスを全く異なるフィールドにいる人たちで短時間に行えた事は大きい。
- ・現状把握から解決策の提案までの手順が実践的に学べた。  
一番重要なことは Vision を持ち行動することだと感じた。
- ・普段、日常業務をこなすのに精一杯でしたが、問題の本質を存分に考えることができ、ためになりました。
- ・地元の町おこしをするのに、大いにヒントを得ることができた。
- ・抽象的ですが、自分が今まで歩んだ道からは得られない「何か」がありました。
- ・安定に甘んじている自分が覚醒した。

-----<申込フォーマット宛先：iss@isshinjuku.com>-----

■一新塾入門ワークショップ@名古屋 1月15日(土) 13:30~18:00

氏名：

ご住所： (〒 )

TEL： FAX：

E-mail：

-----  
-----  
“ネクストリーダー”を輩出し続けて10周年

特定非営利活動法人 [一新塾]

Tel 03(5765)2223 Fax 03(5476)2722

105-0014 東京都港区芝 3-28-2 カスターニ芝ビル 2F

[地図] → [http://www.isshinjuku.com/01issin/i\\_chizu-1.html](http://www.isshinjuku.com/01issin/i_chizu-1.html)

Mail: [iss@isshinjuku.com](mailto:iss@isshinjuku.com) URL: <http://www.isshinjuku.com/>

-----  
最新刊『今のニッポンを変えろ!』一新塾編 (プレジデント社)

→ <http://www.president.co.jp/book/1758-8.html>